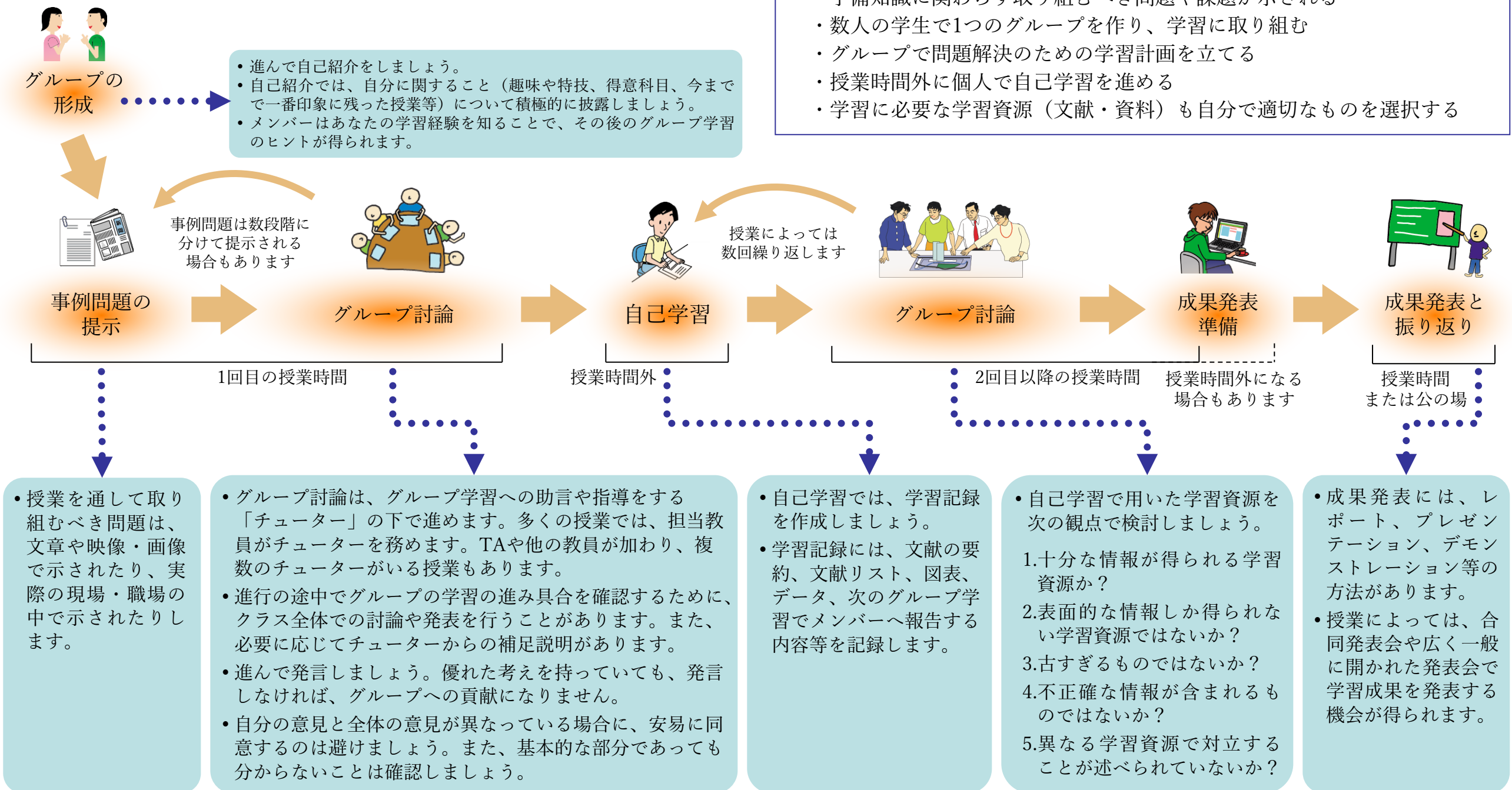


PBL授業での学習の進め方

PBL授業を受けた学生からは、「仲間が増えた」「プレゼンがうまくなった」「自分で調べ物ができるようになった」「学習が楽しくなった」という声が聞かれます。なぜでしょうか？
その主な理由として、PBLは学生が主役の授業形態であることがあげられます。

PBLでの学習の進め方の一例



PBLとは？

三重大大学では、PBL*という形態の授業が多数開講されています。
PBLは、講義中心ではなく、学生の主体的な学習が中心の授業です。
教員は、学生の学習を支援し、議論を活性化する役割を担います。

PBL：Problem-based Learning（問題発見解決型学習）

PBLの特徴は？

PBL授業は、次のような点が特徴です。

- 予備知識に関わらず取り組むべき問題や課題が示される
- 数人の学生で1つのグループを作り、学習に取り組む
- グループで問題解決のための学習計画を立てる
- 授業時間外に個人で自己学習を進める
- 学習に必要な学習資源（文献・資料）も自分で適切なものを選択する

PBLの多様な形態について

- この受講ガイドでは、標準的なPBL授業での学習方法を紹介しています。
- 授業によっては、プロジェクト型学習（Project-based Learning）を行うものもあります。
- プロジェクト型学習では、達成すべき課題が示され、ものを制作する等、成果を生み出す活動に取り組みます。
- また、授業の一部にPBLを取り入れる授業もあります。
- どのような形態であっても、みなさんの積極的な参加を期待します。

もし、PBL授業で困ったら…

- この受講ガイドは、PBL授業での学習方法をごく簡単にまとめたものです。
- みなさんが、実際にPBL授業に参加する中で、より詳しくPBL授業での学び方を知りたいと思うかも知れません。
- 学生向けのより詳しい受講ガイドは、以下のウェブサイトで公開しています。

<https://www.hedp.mie-u.ac.jp/publications/>

PBLのススメ
ー三重大学生のためのPBL授業受講ガイドー

2025年3月第5版発行

制作・発行：三重大学教育推進・学生支援機構
<https://www.hedp.mie-u.ac.jp/>

PBLのススメ

ー三重大学生のための
PBL授業受講ガイドー

三重大学